

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アフタースクールわんぱく		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 20日 ～ 2025年 11月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21 (回答者数)	21
○従業者評価実施期間	2026年 1月 15日 ～ 2026年 1月 23日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広いスペース	室内でも思い切り身体を動かすことができる。人数や活動内容に応じて室内を分割して利用する。空室をクールダウンのための部屋としていつでも使えるよう確保している。	音や周囲からの刺激を軽減できる小さなスペースを準備したい。
2	法人内の事業所との情報共有、幼児期から成人後までライフステージに応じた支援。	わんぱくキッズでの児童発達支援と放デイ、アフターを卒業し、デイズやアシスト・サポートわんぱくを利用する等年齢に応じた様々な支援を行っている。	その中でアフターが担うことは、思春期の子どもたちや保護者を支えるために必要な知識を身につける。卒業後を見据えた支援、学生時代にしか味わえない友達との楽しみを経験できるようにする。
3	小さな職員集団。	毎日ほとんど変わらないスタッフで活動しているため、日々変化する子どもの様子が分かりやすく迅速に対応しやすい。昨日と同じスタッフがいることが子どもたちの安心感につながる。	新しいスタッフやボランティアの方ともチームワークの良い支援を続けていくこと。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	車の運転ができるスタッフが少ない。	自宅送迎については送迎専門のドライバーを雇用しているが、学校への迎えや、長期休みの外出などが難しい場合がある。	必要な人材の確保
2			
3			